

## 【お役立ち情報】 マニュアル作成の強い味方！ - モニタッチ画面のスクリーンショットを撮るには -

Before

装置のマニュアルを作りたいけれど、運転時の画面をリアルに表現するのが難しい・・・



ご存知でしたか？

After

V-SFT-6の「エミュレータ」を使えば、稼働状態の画面のイメージを再現できます。

稼働状態のイメージは、エミュレータの [画面イメージをクリップボードに貼る] 機能を使うと簡単です。

手動操作など  
簡単なレベル  
ならば  
再現可能



作業時間が  
短縮できるね！



### ■ 使い方は簡単！

V-SFT-6で、[転送] → [エミュレータ] → [起動] をクリックします。



エミュレータのアイコンまたは[ファイル]メニューから [画面イメージをクリップボードへ] を実行します。



【エミュレータ】

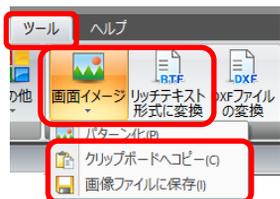


または

## 補足： V-SFT-6の[ツール]メニューを使った画面イメージの保存方法

V-SFT-6で見えているイメージで良い場合は、[ツール]メニューが便利です。

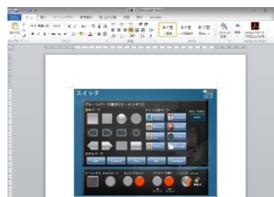
V-SFT-6で、[ツール]をクリックします。



- ① クリップボードへコピー
- ② 画像ファイルに保存
- ③ リッチテキスト形式に変換

### ■ 直接貼り付けたい時

- ① クリップボードへコピー  
他のアプリケーションに直接ペーストできます。



### ■ 一括で出力したい時

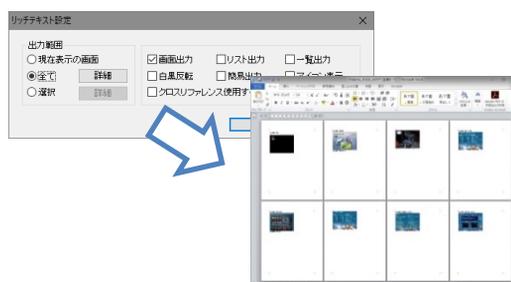
- ② 画像ファイルに保存  
出力したいスクリーンNo.やオーバーラップライブラリNo.を指定し、bmpまたはjpeg形式で保存します。



例) スクリーン5～8の計4ページを出力

### ■ 1ページに1画面ずつ出力したい時

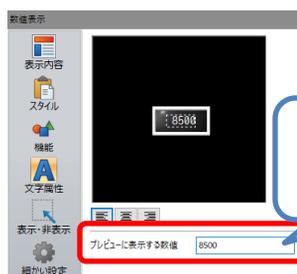
- ③ リッチテキスト形式に変換  
出力範囲を選択し、RTF形式で保存します。  
WORDで開くことができます。



豆知識

V-SFT-6上の表示をひと工夫！

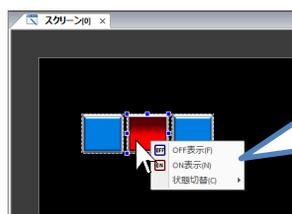
### ・データ表示



あらかじめ表示したい値を自由に設定できます。

[表示]→[表示環境設定]→[エディタ用表示]にチェック

### ・スイッチ/ランプ



アイテムを選択してそのままマウスを動かさずに置くと状態が選択できます。(複数選択にも対応)

[ファイル]→[プロパティ]→[環境]→[スイッチ/ランプの表示状態を個別に切り替えられるようにする]にチェック